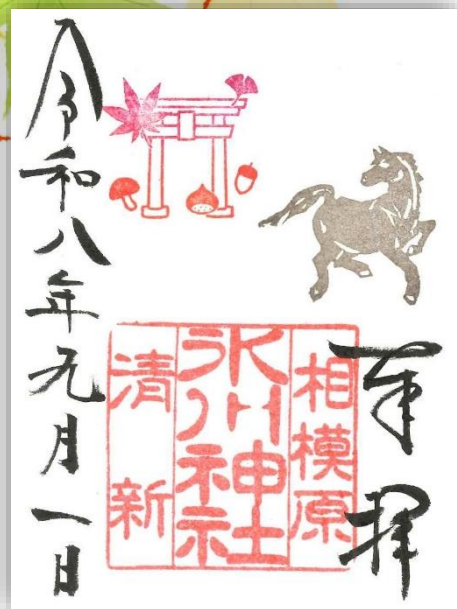


9月の御朱印

①

通常



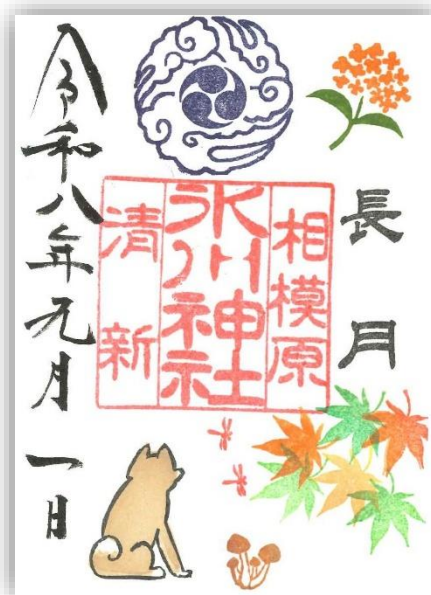
今月から鳥居の判が変わりました

直書き・書置き両方可

初穂料 500 円

②

長月の月参り



キンモクセイ・柴犬・紅葉

紙でのお渡しのみ（書置き）

初穂料 500 円

③

ミニ月参り



かき

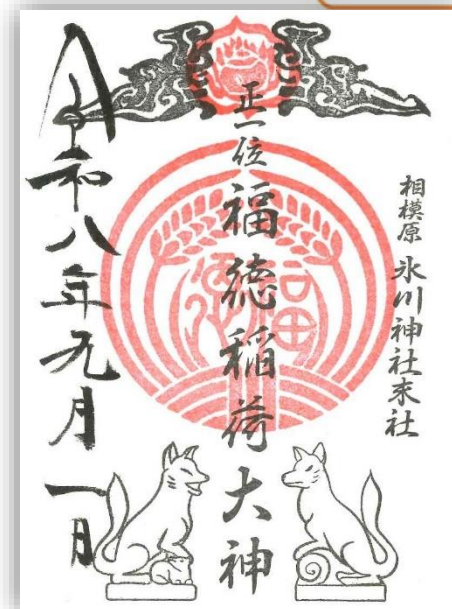
直書き・書置き両方可

初穂料 500 円

④

末社 福德稲荷大神

(2月1日～12月31日)



陰陽逆さ狛犬の狐

直書き・書置き両方可

初穂料 500 円

以前お頒ちした御朱印も、書置き・吉日付けでよろしければお頒ちします。ご希望の方はお声かけ下さい。(無くなり次第終了です)

⑤ お月見限定御朱印



十五夜の御朱印

うさぎのお月見

9月1日(火)より頒布

十五夜当日、9月25日(金)のみ
日付が入ります

調整中

十三夜の御朱印

10月 1日(木)より頒布

十三夜当日、10月23日(金)のみ
日付が入ります

調整中

とおかんや 十日夜の御朱印

11月 1日(日)より頒布

十日夜当日、11月18日(水)のみ
日付が入ります

全て紙でのお渡しのみ(書置き)となります

初穂料 各500円

それぞれの当日のみ、午後6時まで承ります

ちょうよう

⑥ 重陽の節句御朱印

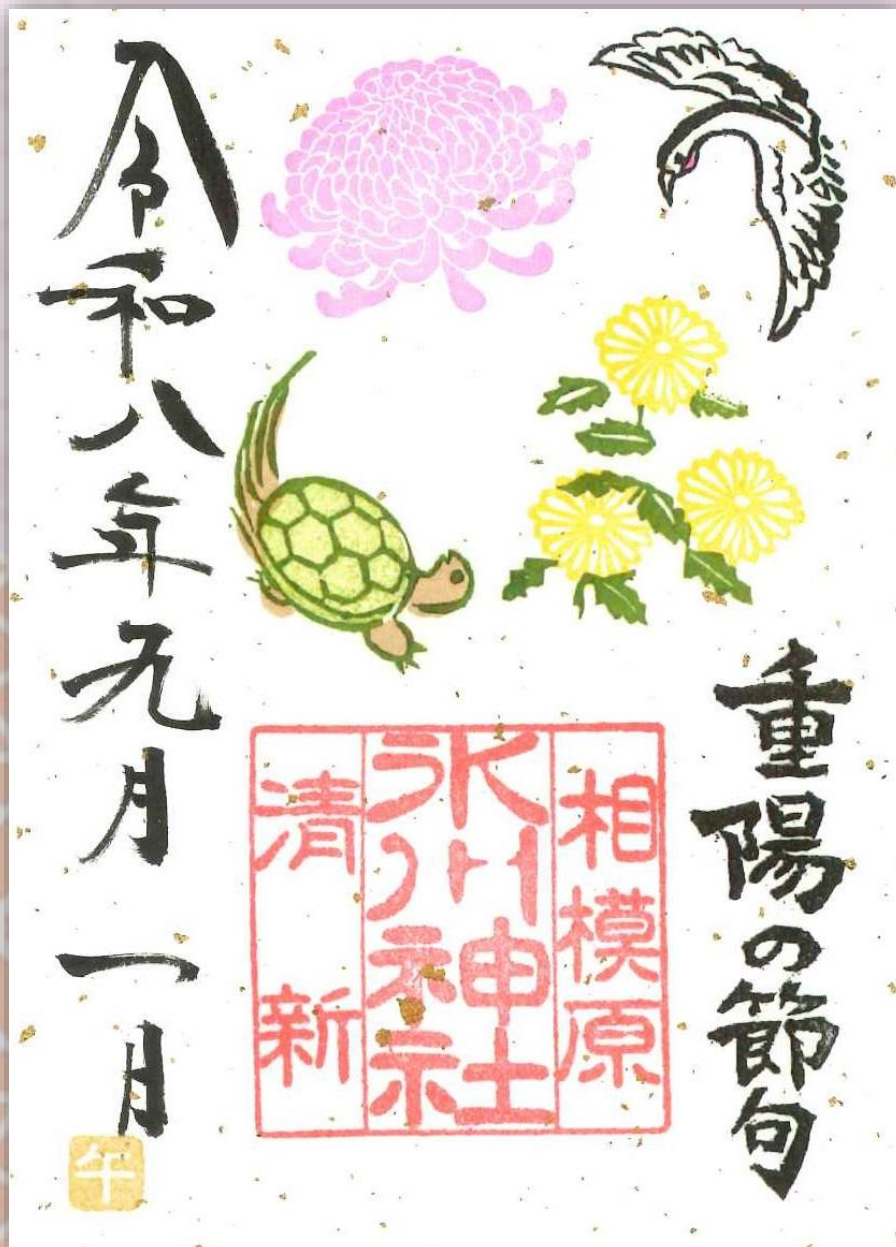
9月1日～9月30日まで

書置き（紙でのお渡し）のみ

初穂料 500円

重陽（ちょうよう）とは…

陰陽道において奇数は「陽数」縁起の良い数」とされ、中でも最も大きい【九】が重なる九月九日を重陽と呼んでおめでたい日としました。



日本ではこの日を【菊の節句】として祝い、宮中では平安時代頃から江戸時代には庶民の間にも広がりました。菊には邪気払いや不老長寿の力があると信じられていたため、菊の花びらを浮かした菊花酒を楽しんだり菊の露で身体をぬぐうなどして一日を過ごしました。

⑦ 上がり馬

上がり馬とは…短期間に成績を伸ばす競走馬
8910と数が順に増える年内唯一の日



大安には吉日の押印が入ります

9月10日（木）のみ直書き可

以降月末まで9月吉日付で書置きのみ

初穂料 500 円